

発言順位	7 番
------	-----

令和7年6月10日

三島市議会議員 22 番 岡田 美喜子

質問事項 1	児童の登下校の安全確保について
具体的内容	<p>全国で登下校中に児童が巻き込まれる交通事故が続いている。また、声掛け等の不審者事案も多く発生している。学校保健安全法では、学校が児童生徒の安全を確保する責任は校内に限られていることが定められているが、市内の小学校においては登下校の交通安全指導や不審者への対応等の危機管理に対する指導を行っていただいている。</p> <p>防犯サポーターやスクールガードなど、地域の方々が子どもたちの登下校を見守ってくださっているが、高齢化等により活動の継続が危惧される。児童の登下校の安全確保について伺う。</p> <p>1 登下校の防犯対策について</p> <p>(1) スクールガードと「ながら見守り」の現状把握と課題について</p> <p>(2) 防犯教室の学齢ごとの開催について</p> <p>(3) 「防犯パトロール中」のステッカー配付について</p> <p>(4) 見守り活動登録制度について</p> <p>2 佐野小学校のバス通学について</p> <p>(1) 佐野小学校の通学路の設置状況について</p> <p>(2) 通学バスの現状に対する認識について</p> <p>(3) 通学費補助金の決定方法と支援の状況について</p> <p>(4) 通学バスを維持するための支援策について</p>
質問事項 2	地域を支える民生委員の不足について
具体的内容	<p>民生委員・児童委員は、高齢者の見守りや子育て世帯、地域の支援など、福祉事務所等と連携しながら地域の福祉活動を行う非常に重要な役割を担っており、ボランティアで地域住民の多様な相談に応じ、社会福祉の増進に寄与していただいている。</p> <p>現在、全国的に民生委員の不足が深刻な課題となっている。2023 年 3 月時点で、定数約 24 万人とされているが約 1 万 3,000 人の欠員が発生し、充足率は 94.5%であり、民生委員の担い手不足によって地域福祉の維持が困難になっている。</p> <p>三島市の現状はどうか伺う。</p> <p>1 充足状況と予想される欠員状況について</p> <p>2 民生委員の活動状況と欠員による影響について</p> <p>3 欠員への対応と市民への周知について</p>